

令和 2 年 8 月 5 日

経済産業省 製造産業局 自動車課

ITS・自動走行推進室

自動走行ビジネス検討会／第 1 回安全性評価戦略 WG

議事要旨

■ 日 時： 令和 2 年 8 月 5 日（水） 15：00—17：00

■ 場 所： Web

■ 出席者：

（敬称略・五十音順）

<参加者>

横山 利夫	（一社）日本自動車工業会 自動運転検討会 主査
加藤 昌彦	（一社）日本自動車工業会 自動運転検討会 副主査
近藤 晴彦	（一社）日本自動車工業会 自動運転検討会 副主査
谷口 悟史	（一社）日本自動車工業会 自動運転検討会 AD 安全性評価 WG 主査
小沢 浩一郎	（一社）日本自動車工業会 自動運転検討会 AD 安全性評価 WG 副主査
北原 栄一	（一社）日本自動車工業会 自動運転検討会 AD 安全性評価 WG 副主査
河合 英直	（独）自動車技術総合機構 交通安全環境研究所 自動車安全研究部 部長
毛利 宏	東京農工大学大学院 工学府 機械システム工学専攻 教授
近藤 忍	（株）デンソー 品質管理部 品質監査室 課長
真野 宏之	日立オートモティブシステムズ（株）技術開発本部 主管技師長
南方 真人	国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 SIP 自動運転 SPL

<事務局>

経済産業省、国土交通省、（一財）日本自動車研究所

■ 議事次第

1. 開会
2. 自工会における安全性評価の取り組み状況
3. SAKURA プロジェクトの進捗報告
4. デジュール・デファクト標準の整理
5. 規制の精緻化に向けたデジタル技術の開発事業（モビリティ分野）
6. 閉会

■ 議事概要

1. 開会
 - 経済産業省及び国土交通省から、開会の挨拶が行われた。
2. 自工会における安全性評価の取り組み状況
 - 自工会から、安全性評価に係る基準・標準の取り組み状況が報告された。
3. SAKURA の進捗報告
 - 日本自動車研究所（JARI）から、SAKURA プロジェクトにおける安全性評価事業の実施計画及び進捗状況が報告された。
 - 高速道における安全性評価シナリオの追加データ収集・分析、高速道の安全性評価用シナリオの研究、高速道の安全性評価基準の研究、国際協調に向けた標準化活動、一般道対応におけるシナリオ検討のためのデータ収集・分析、一般道の安全性評価シナリオの研究、継続的な自動運転の社会実装に向けた安全性評価体制の検討、新型コロナウイルス感染拡大によるデータ収集への影響、本プロジェクトの最終成果物であるシナリオ DB のプロトタイプとして ALKS の3シナリオの Foreseeable 範囲を収録したものを OEM 各社に提供を開始したことなどについて報告があり、意見交換が行われた。
4. デジュール・デファクト標準の整理
 - JARI から、デジュール・デファクト標準の現在の状況および関係性、ならびにこれらの標準に対する日本の取り組み状況が報告された。
5. 規制の精緻化に向けたデジタル技術の開発事業（モビリティ分野）

- 国土交通省から、規制の精緻化に向けたデジタル技術の開発事業（モビリティ分野）の概要が報告された。

6. 閉会

■ お問い合わせ先

製造産業局 自動車課 ITS・自動走行推進室

電話：03-3501-1618

MAIL：itshann@meti.go.jp

以上